

第2次春日部市総合振興計画基本構想を可決

障害者等の生きる基盤となる「暮らしの場」の

早急な整備を求める意見書を可決

第2次春日部市総合振興計画基本構想を可決

春日部市総合振興計画は10年間にわたる総合的かつ計画的なまちづくりの指針として

その計画期間が2017年をもって終了することから、総合的かつ計画的な市政の運営を図り、もって将来にわたって魅力があり、かつ強くなやかで持続可能なまちづくりを推進することを目的に第2次春日部市総合振興計画を策定するものです。

本計画は、本市の今後の10年間にわたる総合的かつ計画的なまちづくりの指針として、長期的な視点に立って本市の将来像を定め、その実現に向けた基本的な目標や必要となる方策を定めるものであり、市民と行政が協働、連携してまちづくりの課題に取り組む

際の共通の目標として役割を担うものです。さらに、強くなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法に基づき国土強靱化地域計画として一体的に策定しています。計画期間について、基本構想は2018年度から2027年度までの10年間です。基本計画は、2018年度から2022年度までの5年間を前期基本計画、2023年度から2027年度までを後期基本計画とするものです。実施計画は、毎年度の進捗管理により3年目に見直しを行うものです。

○基本構想

第1章まちづくりの理念

本市が将来に向けたまちづくりを進めるに当たっての基本的な考え方として「市民が主役」「まちの魅力を創る」「共に未来へチャレンジする」

とするものです。

第2章まちの将来像

本市が目指す将来像を「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」とするものです。この将来像については、これからの輝かしい未来を担う子供たちに魅力あふれる春日部を大切につなげるとともに、たくさん明るい笑顔が輝き、生き生きと暮らしている人々と魅力的なまちを行き交う多くの人で活気にあふれていて、誰もが住んでみたい、住み続けたいと思うまち、このような誰からも選ばれらるまちを築いていくことを目標とするものです。

第3章まちづくりの枠組み

本市の将来の土地利用については、長期的な視野のもと、計画的かつ効率的な土地利用を誘導していきます。まず、土地利用の方針は、集約型都市構造の実現に向けて、各鉄

道駅を中心としたコンパクトで質の高い市街地の形成を図るため、ここでは住居系、商業・業務系、工業系、田園環境などの自然系について用途ごとの土地利用方針を示しています。本市の将来の都市構造としては、各駅を中心とした生活圏の展開を基本とし、都市拠点の機能強化を図るとともに道路などの整備拡張を進めていきます。また、職と住居が近接したコンパクトで魅力的なにぎわいのあるまちづくりを目指すため、新たな土地利用ゾーン区画を検討していきます。

第4章まちづくりの基本目標

本市の将来像を実現するために、7つのまちづくりの基本目標を定め、各種施策を総合的に進めていきます。

基本目標1 子育て・教育分野

「子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち」を目標として、「安心して子どもを産み、楽しく子育てできるまちをつくる」を初めとする3つの政策を展開していきます。

基本目標2 福祉・保健・医療分野

「いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち」を目標として、「高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる」を初めとする4つの政策を展開していきます。

基本目標3 市民参加・文化・スポーツ分野

「市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち」を目標として、「市民と行政が協働し、コミュニティの輪が広がるまちをつくる」を初めとする5つの政策を展開していきます。

基本目標4 環境・防災・生活分野

「恵まれた自然の中で安心して暮らせるまち」を目標として、「環境にやさしいまちをつくる」を初めとする3つの政策を展開していきます。

基本目標5 観光・産業・経済分野

「地域の資源を活かした魅力あふれるまち」を目標として、「魅力を活かし、人が集まるまちをつくる」を初めとする4つの政策を展開していきます。

基本目標6 都市基盤分野

「人々が集い、にぎわいのある快適なまち」を目標として、「鉄道駅を中心とした魅

力あるまちをつくる」を初めとする5つの政策を展開していきます。

基本目標7 行財政分野

「市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち」を目標として、「戦略的な行政運営をすすめる」を初めとする3つの政策を展開していきます。

討論

【賛成多数で原案可決】

活気ある市政に変えていくには、根本的な見直しが必要なため反対（日本共産党）

第1次春日部市総合振興計画では、将来像を「人・自然・産業が調和した快適創造都市「春日部」とし、目標人口を25万5000人と設定しました。ことし12月の人口は23万5710人と県内でも大きく減少している自治体となつています。その原因は何か。それは、市民の願いに応える施策を実行してこなかったことによるものです。

第2次春日部市総合振興計画の将来像は、「つながるにぎわう すまいるシティ春日部」であります。その重点プロジェクトは、子育てが

楽しい、元気でいきいきと笑顔で暮らせるまち、誰からも選ばれる魅力的でにぎわいのあるまち、未来へつながる、みんなのできる安心安全なまちです。この3つの目標を達成できる計画になっているのか、分野別計画を見ると、かけ声倒れに終わるのではないかと危惧せざるを得ません。

まず第一に、第1次春日部市総合振興計画の10年間をきちんと総括していない。第二に、特に行政が手を差し伸べなければならぬ市民に対する施策が極めて不十分です。第三に、商工業、農業について、どちらも後継者をどう確保するのが最大の課題ですが、それに対する抜本的な施策は見当たりません。第四に、基本目標に水害対策がありません。第五に、行財政について、利益を目的とする企業に行政がやるべき仕事を管理運営させるようでは、身近で信頼される市役所をつくることも市民ニーズの的確な把握もできないでしょう。

以上、5点指摘しましたが、この第2次総合振興計画のまちの将来像や基本目標には、市民の願いを実現する成果指標や具体的な施策はほとんど

見当たりません。これでは仏つくつて魂入れず、期待外れと言われかねません。人口減少にはどめをかけ、市の魅力を取り戻し、活気ある市政に変えていくには、根本的な見直しが必要です。

今議会では、多くの議員が議案審議や一般質問で石川市長の公約について取り上げております。必ず実現するよう強く求めるものであります。以上指摘して、反対します。

誰からも選ばれるまちを築くことを大いに期待し賛成（新政の会）

現在、全国の地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少社会の進展により、税収の減少、社会保障関連経費の増大などが懸念されています。このような中、第2次春日部市総合振興計画は、総合的かつ計画的な市政運営を図り、将来にわたって魅力があり、かつ強くしなやかで持続可能なまちづくりを推進することを目的に策定されています。本計画の策定に当たって、市に関する多くのデータを用いて現状分析が行われて

います。また、市民意識調査等、さまざまな角度から市民

の意向把握がなされています。さらに、中高生を初め地域の方々のワークショップの開催に加えて、市民と市職員が一緒になつてのワークショップが開催されるなど、市民の意見を取り込むための取り組みがなされています。基本構想では、まずまちづくりの理念において、市民が主役、まちの魅力をつくる、共に未来へチャレンジするとういう3つを掲げるとともに、本市が目指すべきまちの将来を「つながるにぎわう すまいるシティ春日部」と示したことは、市民と行政が協働、連携して誰からも選ばれるまちづくりを進めていく上で、最も重要な基本姿勢を的確にあらわすものと高く評価します。

次に、まちづくりの枠組みにおいては、今後の社会情勢に対応するための集約型都市構造の実現に向けて、各鉄道駅を中心としたコンパクトで質の高い市街地の形成と、職と住居が近接したコンパクトで魅力的なにぎわいがあるまちづくりを目指すものと評価します。また、まちづくりの基本目標においては、日本一幸せに子育てできるまちを掲げている市の取り組みを具体

化し、基本目標1として、子育て・教育分野を掲げるとともに、その他の基本目標においても前計画をさらに充実したものとされており、新たなまちづくりに期待ができるものです。将来の春日部市のさらなる発展を見据え、これまでに以上積極的に施策の展開と円滑な事業の実施を図り、将来像を実現し、誰からも選ばれるまちを築くことを大いに期待し、賛成します。

議員提出議案

障害者等の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書

障害があるがゆえに、何らかの社会的支援がなければ生きていけない障害者等は年々増加しています。現状では、居宅サービスやグループホーム、入所施設などの社会資源が不足しており、結果として多くの障害者等が家族の介護に依存した生活を余儀なくされています。家族に依存した生活の長期化は、精神的にも経済的にも相互依存をより助長し、障害者等の自立をますます困難なものにしています。平成26年（2014年）1月、わが国は国連・障害者権利条

約の締約国に加わりました。条約には、第19条(a)「障害者が、他の者との平等を基礎として、居住地を選択し、及びどこで誰と生活するかを選択する機会を有すること並びに特定の生活施設で生活する義務を負わないこと」が明記されているとともに、第28条では「障害者が、自己及びその家族の相応な生活水準(相応な食糧、衣類及び住居を含む。)についての権利並びに生活条件の不断の改善についての権利を有することを認める」ものとしています。多くの障害者等と家族は、家族依存、老障介護等の現実の中で、生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を切実に望んでいます。とりわけ緊急時や同性介護に対応するヘルパー等の福祉人材確保の問題、入所施設への希望者が増加する中で緊急度の高い待機者が「長期のショートステイ(いわゆる「ロングショート」)を余儀なくされている問題等は早急に解決すべき課題であるといえます。

「地域生活か、施設入所か」の選択ではなく、地域の社会資源が相互に連携した運営が図られ、利用者が体験的に選択できる状況を早期に実現するよう、下記の事項を強く要望します。

記

1 障害者等が「暮らしの場」を選択できるよう、グループホームや入所・通所施設などの社会資源を拡充し、福祉人材の養成・確保のための施策を推進すること。

2 障害者が安心して地域生活を営むことができるよう、地域生活支援拠点等の整備を推進すること。

3 前2項を実現するために、障害者関係予算を確保し、施策の重要な担い手になっている地方公共団体を財政的に支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年12月15日

春日部市議会

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
財務大臣 様
厚生労働大臣 様

【去云一一致で原案可決】

12月定例会 審議結果

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 主 義 党	民 進 党
議案第 76 号	専決処分の承認を求める(平成29年度一般会計補正予算(第3号)) (総務)	承認	○	○	○	○	○	○
議案第 77 号	第2次総合振興計画基本構想 (各委員会)	原案可決	○	○	○	×	○	○
議案第 78 号	行政組織条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	×	○	○
議案第 79 号	遺児手当支給条例及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 80 号	市営住宅条例の一部改正 (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 81 号	教育相談センター条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 83 号	義務教育学校校舎等増築工事請負契約の締結 (環境教育)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 84 号	財産の処分(環境センターの土地の一部) (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 85 号	指定管理者の指定(市民活動センター) (総務)	原案可決	○	○	○	×	×	○
議案第 86 号	指定管理者の指定(男女共同参画推進センター) (総務)	原案可決	○	○	○	×	×	○
議案第 87 号	平成29年度一般会計補正予算(第4号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 88 号	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 89 号	平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 90 号	平成29年度介護保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 91 号	平成29年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 92 号	平成29年度市立看護専門学校特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 93 号	平成29年度水道事業会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 94 号	平成29年度病院事業会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 95 号	平成29年度下水道事業会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第 96 号	監査委員の選任につき同意を求める[渡邊 市二氏] (付託省略)	同意	○	○	○	○	○	○
議案第 97 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める[石原 達夫氏] (付託省略)	同意	○	○	○	○	○	○
議案第 98 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める[藤倉 高春氏] (付託省略)	同意	○	○	○	○	○	○
議案第 99 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める[折原 紳浩氏] (付託省略)	同意	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党
議案第100号	公平委員会委員の選任につき同意を求める〔坂口 護氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第101号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔齋藤 千松氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第102号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔萩原 勝氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第103号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔市川 大倫氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第104号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔前島 喜一氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第105号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔横井 貞夫氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第106号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔小久保 静夫氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第107号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔内田 高由氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第108号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔星野 治三郎氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第109号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔山崎 勇喜氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第110号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔渡邊 幸夫氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第111号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔水口 健二氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第112号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔小川 利雄氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第113号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔川鍋 信一氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第114号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔小澤 治夫氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第115号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔齋藤 敏夫氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第116号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔鈴木 宏氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第117号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔折原 みち子氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第118号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔伊藤 弘子氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第119号	農業委員会委員の任命につき同意を求める〔高橋 公彦氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第120号	教育委員会委員の任命につき同意を求める〔五百木 勉氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第121号	教育委員会委員の任命につき同意を求める〔水沼 章文氏〕 (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○

諮 問

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	諮 問 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党
諮問第 4 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める〔森田 享二氏〕 (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○
諮問第 5 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める〔町田 輝夫氏〕 (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○
諮問第 6 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める〔中田 和代氏〕 (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○
諮問第 7 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める〔新井 操氏〕 (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○

請 願

(○:賛成 ×:反対)

請願番号	請 願 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党
請願第13号	「核兵器禁止条約を批准することを求める意見書」を国に提出することを求める請願 (総務)	不採択	×	○	×	○	○	○

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対 - :退席)

議案番号	議員提出議案名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党
議第14号議案	障害者等の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第15号議案	道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第16号議案	「加計学園、森友学園」にかかわる疑惑解明を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	○
議第17号議案	消費税10%増税を中止し「負担能力に応じた」税制への転換を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×
議第18号議案	憲法9条を守り生かして、戦争しない日本を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×